

第7回「知的障がい者等に対する金融教育支援員セミナー」開催

平成 27 年 8 月 22 日（土）、京都市の「京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都」において、ゆうちょ財団主催の「第7回 知的障がい者等に対する金融教育支援員セミナー」が開催されました。

「知的障がい者等に対する金融教育支援員養成講座」が開講されて 9 か月が経ち、金融教育支援員に登録する人も徐々に増えてきました。金融教育支援員の中には、障がいのある人を対象にした講座の講師を務めている人もいらっしゃいますが、多くの人は講師を務める機会はそれほど多くありません。

今回の講座は、障がいのある人を支援する際や障がいのある人を対象にした講座の講師を務める際のコミュニケーションの取り方、接し方や話をする際の工夫の仕方等々、初めて障がいのある人と接する場合や講師を務める際に知っておきたいこと、知らなければならないこと等の理解を深めることを目的に開催しました。

講師は、長年にわたり障害者施設に勤めながら、数多くの講座の講師経験を有するファイナンスプランナーの鹿野佐代子氏にお願いし、具体的かつ率直にお話をいただきました。

講義は、知的障がいのある人を理解するために、知的障がいの特徴である、複雑なことの理解や判断が苦手、コミュニケーションをうまくとることができない、などについて具体例を用いて説明することから始まり、このような特徴を踏まえて講義を行う場合の教材・資料の使い方、混乱を招かないための言葉の統一の必要性、講義時間を守ることの大切さなど、講師が実際に行っている講義内容について、ユーモアを交えて具体的に説明しました。

また、知的障がいの学習特性と言われている、意欲の低さ、学習速度の遅さ、応用や般化の弱さについても、時間と経験と工夫によって克服できる、そのための支援が必要であると話していました。

講師の長年の経験から得たノウハウを存分に紹介する実践的な講義に、受講者の皆さんは熱心に聞き入っており、講義後の質疑応答では活発な意見が出されました。



次回の金融教育支援員向けセミナーは、平成 27 年 9 月 12 日（土）、東京都内での開催を予定しています。多くの皆さんの参加をお待ちしています。